

全国生徒会報

平成29年度 第2号

発行日:平成29年9月19日 (火)

発行所: 全国生徒会会長 小松 遥香

生徒会顧問: 郡山 西村 飛鳥

全国生徒会 前期活動報告

『 一万時間の法則 』

教頭 三村 紫十美



マルコム・グラッドウェル氏が提唱した「一万時間の法則」というものがあります。元は「超一流になるのは才能か努力か?」という著者であるアンダー・エリクソン教授の芸術大学の研究によるもので、世界トップクラスの音楽学校でバイオリンを学ぶ学生たち対象に、レベルの差が何によって生じるかを練習時間と練習方法をもとに研究調査した結果、レベルの差が練習時間の合計によって差が出るということが研究結果として分かりました。つまり、「高いレベルの人は、他の人より長時間練習を積んでいる」ということがわかったのです。どんな分野でも、だいたい一万時間程度継続

して取り組んだ人は、その分野の「一流プレイヤー」になるという「一万時間の法則」が証明され生まれたということです。ただし、その分野の「プレイヤー」になるか、「超一流プレイヤー」になるか、練習時間だけではないとエリクソン教授は云います。練習時に「自分の限界を少しだけはみ出す負荷をかけているかが大事」と。できることを1万時間やり続けることも大事かもしれません。人間、どうしても苦手なことから逃げたくなりますよね。あまりにも高い壁だとやる気も起きませんが、少し苦手であっても越えるイメージの壁を自分自身でつくり、さらなるレベルに到達する。エイヤーと越えていく気力が必要なのでしょう。1万時間続けられる何かを見つけられた人は、もうすでに一流への道を歩んでいます。超一流になるかどうかは、あなた次第。その何かがまだ見つかっていない人は、何かに飛び込んで経験し、一万時間でも続けたい!と思えるものを見つけてほしいと思います。全国に広がる星槎の仲間たちと、他では得られない体験を通して、確かな何かを見つけてほしいと思います。

—建学の精神—

社会に必要とされることを創造し、常に新たな道を切り開き、それを成し遂げる

—教育理念—

必要とする人々のために新たな道を創造し、人々が共生しえる社会の実現を目指し、
それを成し遂げる

—教育目標—

困難な場面において、相手を思い、笑顔と勇気を持って立ち向かう強い心の育成

—校 訓—

労働(人のために働くこと)

感謝(いつも感謝する気持ちを忘れないこと)

努力(努力をし続け、決してあきらめないこと)

—星槎の3つの約束(共生の理念)—

人を認める

人を排除しない

仲間をつくる

★地区生徒会研修報告★

星槎国際高等学校の地区研修は、今年から北海道・東北が1つのブロックとなり、北海道・東北ブロック、北陸・関西・名古屋ブロック、関東・東海ブロック、中国・四国・九州・沖縄ブロックの合計4ブロックで開催されました。各ブロックとも、それぞれに目標を掲げ、活発に意見を交換し、実りある研修となりました。4ブロックそれぞれの報告を掲載致します。

☆北陸・関西・名古屋ブロック (富山 GC・福井 GC・大阪 GC・名古屋 GC)

「学校を良くするために、生徒会は何ができるか」をテーマに話し合いや調理実習を実施。

「他県の生徒会のみんなと交流し、一緒に見た星空は私の宝物となりました。」(名古屋学習センター)

「自分から相手にコミュニケーションをとっていくことは大切だと学びました。」(福井学習センター)

「日常ではできないことを経験し、星槎のつながりを改めて認識しました。」(大阪学習センター)



☆中国・四国・九州・沖縄ブロック (広島 GC・丸亀 CP・高松 GC・福岡東 GC・福岡中央 GC・小倉 CP・沖縄 GC・那覇 CP)

「プレゼン力向上」を目標とし、長崎県出島でフィールドワークを行い、課題発見から解決、まとめまでの過程を体感し経験を積みました。

「研修を通し、自分の課題であった自己肯定を少し達成することができました。」

(広島学習センター)

「プレゼンにはいろいろなやり方があるんだなと思いました。」

(高松学習センター)

「他学習センターの仲間とともにフィールドワークを行い、しっかり討論を行いながらプレゼンテーションを作成し、発表することができました。」

(福岡中央学習センター)

「緊張の中でのプレゼンでしたが、この経験を次回に活かしたいと思います。」

(福岡東学習センター)

「皆さんから刺激を受け、これからやってみたいことが沢山できました。」

(小倉キャンパス)

「『伝える』ことの大切さを学ぶことができたので、校舎でも自分の考えを伝え、生徒会を引っ張っていきます。」

(沖縄学習センター)

「他の校舎から沢山のことを吸収することができ、今後の活動のヒントが得られたので良かったです。」

(那覇キャンパス)



☆北海道・東北ブロック

(本部校・札幌 GC・札幌北 GC・帯広 CP・仙台 GC・郡山 GC)

「人を楽しませる力を磨く」ことをテーマに実施。企画・運営・検証を通じて、自分たちが何をすべきか話し合いを積み重ねました。

「緊張したけれど、自分でも驚くくらい話せるようになりました。」(本部校)

「2日間でもとても良いチームワークになれたところがとても良かったです。」

(札幌学習センター)

「初めて他のセンターの生徒会と交流し、とても良い刺激となりました。この研修を活かしてよりよい学校をつくっていきます。」

(札幌北学習センター)

「北海道以外の地域のことも知れて勉強になりました。各校舎の取り組みを自分達の校舎の人達にも伝え、盛り上げていきたいです。」

(帯広学習センター)

「新しい仲間や発見をすることができました。」

(仙台学習センター)

「活動を通して相手を想う気持ちを学べました。」

(郡山学習センター)



☆関東・東海ブロック

(八王子 GC・立川 GC・横浜鴨居 GC・横浜 CP・厚木 GC・浜松 GC)

テーマは「伝える力の向上～情報発信でSEISAの輪を広げよう～」。昨年に引き続き、計画・実行・評価・改善というPDCAサイクルや「伝える力」に関する講義を全体で聴き、学びを得ました。

「地区生徒会で学んだことは情報発信の力。これからも、他の生徒に対し情報発信を共有できるようにする。」

(立川学習センター)

「何かを相手に伝える為の表現には、様々な要素が必要だと学べた。」

(八王子学習センター)

「伝える力の向上を目指しながら、他の校舎の生徒と楽しく過ごせました。」

(厚木学習センター)

「この研修により、伝える力を高めることができました。」

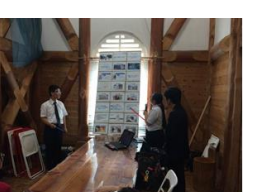
(横浜鴨居学習センター)

「他校との交流を通し、自分の校舎につながることや自分の成長につながることを学べました。」

(浜松学習センター)

★前期の生徒会活動・交流の紹介★

	本部校「 学習発表 」 学校説明会の中で生徒による学習発表を行いました。発表を楽しみに来られる方もいらっしゃる、緊張は見えましたが臆することなく発表することができました。内容も昨年からの引き継いだ学習をさらに発展させたものを発表することで地域とのつながりや生徒の意見を様々な方に伝えることができました。
	札幌学習センター 「オセロ大会」 「学年を越えて仲良くなりたい」という声から皆がわかるオセロ大会を開催しました。10名の生徒と先生が集まりとても盛り上がりました。次の登校日から参加者の1年生が私たちに挨拶してくれるようになりました。
	札幌北学習センター「第1期 生徒会設立・認証式」 4月から札幌学習センターとなり、本格的に生徒会を設立。半年という短い任期ですが、認証式は初めて全生徒を前にする初めての「交流」。役員となった実感がわいてきた瞬間です。これからの土台をつくり、全国の生徒会とも交流し、活発な活動をしていきたいと思います。
	帯広学習センター 「東の風コンサート」 ボランティアとして、子どもたちを対象にしたイベントで総合司会をおこないました。
	郡山学習センター 「ラフトグランプリ」 生徒が得意なこと、普段頑張っていること等を競技種目とした生徒会主催行事を開催しました。今年はラストの腕相撲で、3年生が熱戦を繰り広げ、盛り上げてくれました。
	立川学習センター 「立川・八王子交流企画」 8月27日(日)におこなわれた八王子 GC にて開催される「高尾ロックフェスティバル」に、生徒会で出店する為、何を作るか等をスカイプを通して話し合いました。最終的にポテトを作る事になり、当日は皆真剣に参加し、楽しむ事ができました。
	八王子学習センター 「日野市平和事業」 立川八王子の生徒会メンバーが合同で参加しました。公民館の方や、地域の合唱団、地域の方々と共に、朗読や合唱、戦争体験の講話、映画鑑賞などを通して戦争と平和について考えるきっかけとなりました。平成29年4月28日（金）に、生徒会主催の新入生歓迎イベントを行いました。午前は在校生が新入生にキャンパスを案内し、午後はログハウスにて部活動紹介や在校生が歓迎の歌やダンスを披露し、非常に盛り上がりました。
	厚木学習センター 「体験入学生徒スタッフ」 体験入学のサポート役として、様々な活動をしました。中学生の活動を星槎の先輩として優しく手助けしたり、厚木学習センターの学校紹介を自分たちの体験談と共に伝えていました。
	横浜鴨居学習センター 「 地域清掃 」 月に1回生徒会役員を中心に地域への感謝をこめ、学校周辺や鶴見川の河川敷の清掃活動を行っています。生徒会役員以外の生徒にも呼びかけ、活動を通して学年を越えた交流にもなっています。後期もより多くの生徒が参加できるよう雰囲気づくり、呼びかけを強化していきたいと思います。

	横浜キャンパス 「あいさつ運動」 あいさつは人と人をつなぐコミュニケーション、あいさつが飛び交うような明るい学校にしようと生徒会が学校を引っ張っていこうと盛り上げています！毎朝、生徒たちが登校する前から集まって和気あいあいと活動中です。自分たちで考えて学校を良くしようと日々、試行錯誤の連続です。
	北斗校 「朝のあいさつ運動」 朝のあいさつ運動を行っています。北斗校に通っている生徒が一日のはじまりを元気な気持ちで迎えられるよう、先生たちと共にこの活動に取り組んでいます。
	名古屋学習センター 「新入生歓迎会」 前期の活動の中でも非常に印象に残っているのが、新入生歓迎会です。生徒会メンバーが新入生のためにどんなことが出来るのかを一生懸命考え企画してくれました。新入生と在校生のつながりを強めることができました。
	富山学習センター 「よさこい」 毎年「よさこいとやま」に出場しています。よさこい部と学童保育富山の子供たちと保護者、卒業生、職員からなるチームです。一生懸命練習し、揃いの衣装を手作りして、今年もみんな輝いていました。
 	福井学習センター 「地区研修初日 ウェルカムパーティー 」 企画・運営まで、福井学習センターの生徒会役員で行いました。天野シェフ（天野先生）のもと、福井名物のおろしそばや揚げ物、炊き込みご飯を手作りして振舞いました。くじ引きで席を決め、福井学習センターの紹介をしたり、グループ対抗“福井クイズ”をしたりと大いに盛り上がりました。
	大阪学習センター 「共生科学学会 発表」 「大阪のバリアフリーを考える」というテーマで、共生科学学会でのプレゼンを行ないました。学会での発表ということもあり、良い緊張感を持って臨むことが出来ました。
	広島学習センター 「1年生交流会」 各学年の登校日に合わせて、1・2年生交流会、1・3年生交流会を1回ずつ実施しました。1・3年生交流会では、自己紹介・フルーツバスケットなどで楽しく交流を深めました。1・2年生交流会では、ダンス部がステージ発表をして会場を盛り上げてくれる中、自己紹介・伝言ゲームなどで交流しました。
	高松学習センター／香川キャンパス丸亀校 「地区研修生徒事前 PCS 交流」 「生徒会地区研修」のための事前交流を行いました。今回は高松 GC の國友生徒会長が合流してくれました。参加する各校舎を PCS で繋ぎ、簡単な自己紹介と地区研修に向けての事前準備資料の確認をしました。PCS 交流後も生徒会メンバーで話し合いながら、プレゼン用の資料作りやリハーサルを行いました。

	福岡東学習センター 「地区研修生徒事前 PCS 交流」 ブロック地区生徒会研修に先立ち、PCS で各校舎を接続し、生徒間の交流を行いました。今回の交流会では、研修の目的の説明や各生徒会から校舎の説明、参加生徒の自己紹介が行われました。地区生徒会研修に向けて生徒の士気を高める交流会となりました。
	福岡中央学習センター 「APCC 入国ボランティア」 Asian Pacific Children's Convention（アジア太平洋子ども会議）というボランティア団体の活動の一部と一緒に行いました。日本にホームステイで来日した子どもたちを福岡空港でお出迎えするというものです。来日して初めて出会う私たちの笑顔で、数週間の日本での生活を楽しく過ごしてくれたらいいなという想いでお出迎えをしました。
	沖縄学習センター 「福井 GC との平和交流会」 7月13日に福井GCの3年生が来沖し、沖縄の戦跡めぐり後に沖縄GCにて平和交流会を行いました。沖縄の戦後の歴史や沖縄、福井の違う地域の高校生が考える平和についての意見交換を行うなど、将来の日本を共に考えていく時間となりました。
	那覇キャンパス 「修学旅行生徒の交流」 6月13日と16日に星槎学園湘南校と交流を行いました。13日は施設をお借りして校舎紹介やクイズ、記念品交換を行いました。また、16日は国際通りで2班と一緒に散策しました。

★各種大会報告・出場者の声①

・湘南学習センター



【バレーボール専攻】

★大会結果

関東私立高等学校男女バレーボール選手権大会
ベスト8

★出場者の声

レベルの高い相手と試合をすることができてとても良い経験になり、なにより刺激になった。
(3年 益山 珠世)



【女子サッカー専攻】

★大会結果

はばたけ世界へ 南東北総体 2017
3位

★出場者の声

星槎らしいサッカーを全国に発信することができました。
(3年 江原 奏音)



【男子サッカー専攻】

★大会結果

2017横浜サッカーフェスティバル
決勝 VS 横浜FC 2-4 負け 準優勝

★出場者の声

周りのレベルが高かったが、チームの連携を高めて強豪相手に戦うことができ、準優勝することが出来た。大きな自信に繋がった。
(1年 内田 碧空)



★大会結果

全国高校サッカー選手権神奈川県二次予選(9/23～)

最後の大会なので今まで積み重ねてきたもの全てを発揮し、神奈川の頂点をとれるように頑張ります。
(3年 松村 亜弥)



【陸上専攻】

★大会結果と出場者の声

西相地区夏季陸上競技大会

5000m に3名が出場 写真左から

① 大塚 光司 (3年) 7位 17分05秒21

夏に向けて課題も見つかり、秋の大会に向けてトレーニングを積みたい。

② アヌール・モハメド・アタ (1年) 3位 16分03秒33

初めて5000mにトライして、楽しかった。次、もっと頑張りたい。

③ デジェン・テスファレム・ウェルドゥ (1年) 優勝 15分34秒85

故障明けで、タイムは納得していなが、走れることにうれしく思う。

★各種大会報告・出場者の声②★

・湘南学習センター



【硬式野球専攻】

★大会結果

平成 29 年度秋季県大会地区予選
地区予選突破（県大会 2 回戦敗戦）

★出場者の声

春の大会、甲子園出場出来るようにチーム一丸となり頑張ります。

（2 年 松下 壮悟）

【バスケット専攻】

★大会結果

県総体
1 回戦敗退

★出場者の声

誰一人諦めることなく最後までゴールを狙い頑張ったが負けてしまい悔しいです。

（2 年 神山 歩夢）

・本母校



★大会結果

北海道高等学校定時制通信制バドミントン大会
初戦敗退

★出場者の声

周りの人がみんな強くて緊張してしまい思うような動きができなかったけど大会に出れて楽しかったです。

（3 年鈴木 葵）

・帯広学習センター



★大会結果

全国通信制定時制卓球大会
男子団体 2 回戦進出

★出場者の声

大会で輝いていた闘志は尽きず次の大会で勝つため練習をしています。来年の全国大会にも出場し、輝く星になってみせますので応援よろしくお願いします。

・仙台学習センター



★大会結果

全国高等学校定時制通信制体育大会
陸上女子 200m／400m・初戦敗退
卓球女子シングルス・初戦敗退

★出場者の声

皆さんの応援のおかげで走ることができました。来年も全国大会に出場できるように頑張ります。

・郡山学習センター



★大会結果

全国高等学校定時制通信制体育大会
柔道競技 個人戦 75kg 級 ベスト 8 大河原大輔
団体戦 初戦敗退

★出場者の声

全国大会のベスト 8、自分的には悔しい結果でした。来年、後輩にも頑張ってもらいたいです。

（3 年 大河原 大輔）

・立川学習センター



★大会結果

2 年連続全国大会出場

★出場者の声

今回の大会を通して、チームとして動く事の難しさ、団結する事の楽しさを学んだ。結果としては負けたが、色々な物を得られた全国大会だった。

（2 年 野球部）

・北斗校



★大会結果

全国高等学校定時制通信制体育大会 第 48 回剣道大会
男子団体戦 3 位

★出場者の声

「さらに良い成績が残せるよう練習を重ねます！」

★各種大会報告・出場者の声③★

・八王子学習センター



【ソフトテニス（女子）】

★大会結果

全国高等学校定時制通信制体育大会第 50 回ソフトテニス大会
女子ダブルス団体戦 東京代表 優勝
女子ダブルス個人戦 岩上・松井ペア 優勝

★出場者の声

優勝することができてうれしいです。皆さん応援ありがとうございました。

【剣道（女子）】

★大会結果

大橋美沙（2 年）
第 48 回全国高等学校定時制通信制体育大会剣道大会
個人戦 2 回戦敗退
団体戦（東京）大橋美沙[大将]1 勝 1 敗 1 分

【陸上競技】

★大会結果

半井裕大（3 年）
第 52 回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会
走り高跳び 記録 1 m60

【軟式野球】

★大会結果

尾形太陽（3 年）、秦啓一郎（3 年）、宮田大輔（3 年）、園田龍成（1 年）、
田中康喜（1 年）、徳永怜（1 年）
第 64 回全国高等学校定時制通信制軟式野球大会
2 年連続全国大会出場（2 回戦敗退）

・浜松学習センター



★大会結果

全国高等学校定時制通信制体育大会第 52 回自転車競技大会
4 キロタイムトライアル：23 位 1 分 32 秒
4 キロ速度競走：結果 8 位

★出場者の声

始めて出場して 8 位という結果にとても興味深い体験になりました。来年は入賞します。
(伊藤 恭佑)

・富山学習センター



★大会結果

富山県高等学校定時制通信制体育大会

【柔道】 男子 90 kg 級 優勝 2 年 竹内 琳樹也
男子 75 kg 級 優勝 3 年 清水 建稀
【バドミントン】 女子個人 3 位 2 年 林 れな
【卓球】 男子個人 2 回戦敗退 寺崎 陸人

富山県高等学校定時制通信制 陸上競技対校選手権大会
男子 5000M 2 位 3 年 岡田 晃典

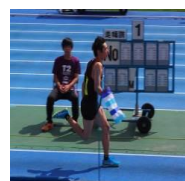
全国高等学校定時制通信制体育大会

【柔道】 男子 75 kg 級 2 位 3 年 清水 建稀
男子 90 kg 級 1 回戦敗退 2 年 竹内 琳樹也
【バドミントン】 富山県女子団体 ベスト 8 2 年 林 れな

★出場者の声

初めての全国大会、決勝で負けてしまい悔しかったです。(清水 建稀)

・福井学習センター



★大会結果

全国高等学校定時制通信制体育大会

【剣道】男子個人	山本将也	2 回戦
【柔道】女子個人	山下真葉	1 回戦
【バドミントン】男子個人	正木貴也	3 回戦
【陸上】<男子>800m	竹島悠貴	予選 6 組 4 位
800m	正木貴也	予選 7 組 6 位
1500m	正木貴也	予選 7 組 6 位
走高跳	吉川侑希	予選 1 組記録なし
走幅跳	水井玲音	予選 1 組 38 位
走幅跳	竹島悠貴	予選 2 組 21 位
<女子>100m	林美怜	予選 3 組 6 位
200m	林美怜	予選 2 組 6 位
200m	和田祈穂	予選 5 組 7 位
走高跳	和田祈穂	予選 2 組記録なし
走幅跳	久保摩里愛	予選 1 組 11 位

・広島学習センター



★各種大会報告・出場者の声④★

★大会結果

全国高等学校定時制通信制体育大会

【陸上】

第 52 回陸上大会

100m 準決勝敗退（大村）

4×100mR 予選敗退（大村）

4×400mR 予選敗退（大村）

5000m 予選敗退（寺口）

800m 予選敗退（寺口）

【バドミントン】

全国高等学校定時制通信制体育大会

第 64 回バドミントン大会

団体戦 1 回戦敗退（木下、三東、西田、秀浦）

個人戦 1 回戦敗退（木下）

個人戦 2 回戦敗退（三東）

★出場者の声

想像以上の熱気の中、良い経験ができました。（西田さん）

初の全国大会で沢山の良い経験が出来ました。（木下さん）

・福岡中央学習センター



★大会結果

第 52 回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会

女子 3,000m 走 個人 6 位入賞

★出場者の声

初めて大きな舞台で走りました。自分の持てる力を発揮し、楽しく完走することを目指していました。とても疲れましたが、無事に完走でき、本当に良い思い出になりました。

・沖縄学習センター



★大会結果

全国高等学校定時制通信制体育大会

【卓球（男子）】

一回戦シード 二回戦 0 対 3（敗戦）

★出場者の声

二回戦からの試合でとても緊張しましたが、今回の大会を通して、たくさんの方々に支えられていることを実感することができました。これからも周囲の期待に応えられるように成長していきたいと思います。（3 年：前田俊平）

【ソフトテニス競技（女子）】

2 対 4（敗戦）

★出場者の声

初めての全国大会で緊張しましたが、第 3、第 4 ゲームを取ったことが自信につながりました。秋の大会に向けて頑張ります。（3 年：仲原歩）

★大会結果

第 55 回 全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会

総得点 410.4 点 順位 40 位/145 名

★出場者の声

初の全国大会出場で、会場の雰囲気や普段とは違う施設ということで本領を発揮することができませんでした。今後は、一から体をつくり、自己ベスト 422 点（日本記録 423 点）を超えられるよう頑張ります。（2 年：喜納夕莉）

・那覇キャンパス



★大会結果

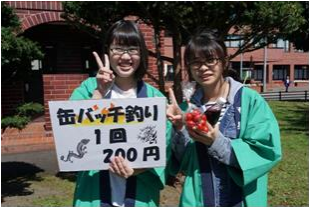
全国高等学校定時制通信制体育大会

【ソフトテニス】

1 回戦敗退

★出場者の声

千葉に惜しくも負けてしまいましたが、次は一回戦突破を目指して頑張りたいです。（1 年 仲松琴香）

★その他紹介したい生徒会活動★	
	本部校 「地域お祭り出店」 今年地域のお祭りからいくつも出店依頼があり、今年だけでも3つ参加しました。その中で生徒会が作成した学習発表を受けて作成したマンホール缶バッチや生徒デザインの缶バッチをメインにゲーム方式で販売しました。手に取ってくれる方皆さんとてもよろこんでいただけました。生徒も反応をくれるお客さんを見ることでさらにやる気に満ち溢れているようでした。
	札幌学習センター 「ペットボトルキャップ・リングプル回収」 地域のために、何かできることはないかと考えていた時に資源の回収の話聞き、すぐに取り入れました。はじめの1週間目から集まり始めました。今後も呼びかけを続けていきたいと思います。
	帯広学習センター 「スイカ割り」 夏休み最後の日に生徒会を中心にスイカ割りを企画し、生徒が集まり校舎でスイカ割りをおこないました。
	仙台学習センター 「文化祭に向けて」 生徒会は仙台学習センターの文化祭「星城祭」を成功させるように実行委員として運営・広報・装飾に分かれて日々がんばっています。機会があればぜひ、来てくださいね！
	立川学習センター「日野市平和事業」 日野市平和事業では、「平和」を題材とし、ポスターを作成したり、戦争を経験した方のお話を聞いたり、合唱で「大地讃頌」を歌ったりしました。生徒にとって、戦争に対しての考察を深められ、自分にとっても戦争や平和に対して改めて考えるきっかけになりました。
	八王子学習センター「 Takao Rock Fes.2017 」 八王子学習センター音楽の祭典。来場者500名を超え、野外ステージではバンド演奏や、多数の模擬店が軒を連ねました。生徒会では、フライドポテトを販売し、多くのお客様の笑顔を見ることができました。
	厚木学習センター 「厚木市 心と街のクリーン作戦への参加」 厚木市の学生が中心となって美化活動や啓発活動を行うボランティアに厚木GCの生徒会も参加しています。活動の本番は、9月ですが厚木市役所にて様々な計画、運営予定を立てています。
	北斗校 「体験入学のスタッフ」 体験入学の中で、体験生や保護者の方々に北斗校の学校生活についてお話をさせてもらっています。主に自分たちが星槎に入学した理由、この学校に来てから成長したことについてお伝えしています。

	富山学習センター 「全国高等学校総合文化祭 ボランティア部門 参加」 被災地の「石巻」で、被災者からの話を聞き、いろいろなことを感じ、学ぶことができました。全国から集まった高校生たちが、ボランティアについて真剣に考える、とてもすばらしい研修でした。
	福井学習センター 「文化祭実行委員」 文化祭テーマ「Painter」に決定！「一人ひとりが画家となり星槎を自分色に染めよう！」という思いのもと、テーマがPainter（ペインター）へと決定しました。
	大阪学習センター 「みえる生徒会報告」 生徒会活動内容を、学習センター1階の「生徒会コーナー」に掲示し、広く生徒に知ってもらうことで、生徒の生徒会への積極的な参加を促し、活動のさらなる活発化を図っている。
	広島学習センター 「生徒会企画 星槎夏祭り」 様々な体験学習が開講される夏期講習のひとつとして、生徒会企画・主催の「星槎夏祭り」を実施しました。校内での模擬店出店やステージ発表などを実施し、在校生だけでなく中学生の参加もあり、とても盛り上がりました。
	高松学習センター／香川キャンパス丸亀校 「全国一斉授業用資料作り」 生徒会メンバーを中心に今年の全国一斉授業のための資料作りを行っています。今年度は四国八十八箇所霊場お遍路さんを題材にして、地域の課題解決と地域と海外との関係を軸にプレゼンの資料作りやフィールドワークを行う予定です。
	福岡中央学習センター 「平成29年度文化祭テーマ決め」 10月末に文化祭（星城祭）を開催するにあたって、テーマを検討しています。全学年の生徒からアンケートを取り、生徒会で集約し、テーマを決定していきます。1人ひとりの個性が輝き、なかなか決定に至らないですが、より良い文化祭になるようしっかり話し合いを重ねていきたいです。
	福岡東学習センター 「学習センター周辺の清掃活動」 生徒の発案のもと、学習センター周辺の清掃活動を行いました。学校は、民家や集合住宅の中に位置しており、地域の方々に支えられています。その感謝の気持ちもこめて、地域の方々への挨拶も意識して取り組みました。これからも、この活動を定期的に行っていきます
	沖縄学習センター 「サマースクール」 サマースクールではゼミごとに対抗戦する企画で異学年交流を行い、学園祭に向けて各ゼミの仲を深めることと、地域貢献を目標に活動しました。地域貢献では、夏休みということもありビーチにゴミが多くあることからビーチクリーンを行いました。実際にゴミ袋15枚を使用するゴミの量でした。サマースクールは、生徒全員参加の企画となり100名規模でのビーチクリーンができ、生徒会のスローガンでもある「地域と繋がる星槎の絆」に少しばかり近づけたのではないかと思います。